

みづまこどもえん 園だより

April 2024

新しいスタートラインを意味する4月。保育園でも入園と進級を迎え、大人も子どもそわそわする季節がきました。

さて、今年も本園舎の入り口にお雛様が飾られています。我が子の将来に温かい祈りを込めて、一体ずつ人形を取り出し丁寧に飾っていく。その子を囲んで、幸せを願いながらその瞬間の幸せを感じる。



玄関に飾られているのは、40年以上も前に我が家にやってきた雛飾りです。自宅を華やかに彩っていた時代がありました。幼過ぎた私の記憶は、今残っていませんが、にこやかに集う大人達の表情から、この時間が平和なものだったのだと思うのです。当時のわたしは、小さくて何もできないので、周りの優しさや手助けがないと生きてはいられないわけです。何もできない、役に立たない、さらには手がかかってしょうがない「存在」が、周りの大人に笑顔で囲まれている。何もなくても「存在」することを喜び、迎えられているのだな、と。そのことが、この幼い私にも伝わり、ここに居ていいという安心感や、認められることの心強さを感じていたのだらうと思います。きっと誰しもが振り返ると、そんな時間があったのではないのでしょうか。

しかし、小さい頃はそれでよくても、人は成長するに伴って「何かができるようになる」ことを求められて、「役に立つ」ことが求められるようになる。けれど、それはそれとして、私達はその子の存在そのものを受け入れ、認め、共に育つパートナーとして見つめていきたいと思っています。例えば、「何か」が出来るようになること、理解できるようになることを無理に求めて関わることはしたくありません。子どもそのものが持っている「生きる力」「意欲」「芽生え」はそれぞれが生まれた瞬間から過ごしてきた環境や経験によって、早くも違います。「昨日食べた夜ご飯」が違うだけで、翌日の子どもの発想は違うでしょう。

だから、正解・不正解ではなく、子どもが物事をどう捉えているか、どう関わっているかを真剣に見つめていける集団でありたいと思っています。0歳でも5歳でも、それぞれが眼をキラキラと輝かせて何かを得る。そのタイミングも、考え方も千差万別。だからこそ、私達大人が、子ども達から学ぶ姿勢を忘れずに、リスペクトと愛情を持って共に過ごしたいと思います。

今日から、みづまこどもえんスタート！新たな歴史を皆様と一緒に作ることを楽しみながら、一年一年を重ねてまいりたいと思います。新しく入園されたご家族の皆様、新たな生活のリズムに戸惑う事もあると思います。是非一緒にお子さんの成長を喜び合っていけたらと思います。

副園長 國友 裕子

クラス目標 ～1か月大切にしたいこと～

たんぽぽ組

- ・新しい生活に無理なく慣れる。
- ・一人ひとりの子どもの生活リズムを大切にし、ゆったりと接しながら情緒の安定を図る。

もも組

- ・新しい環境に慣れ、安心して過ごしながら生活の流れを知る。
- ・戸外に出て草花など、春の自然を見つけ季節を感じる。

ばら組

- ・新しい環境や保育者、友達に慣れて安心して生活する。
- ・春の訪れを感じられるよう身近な草花や虫などに触れて楽しむ。

うめ組

- ・進級したことを喜び、新しい環境に慣れ安心して過ごす。
- ・自分の好きなことを見つけ、お友達と一緒に遊びを楽しむ。

すみれ組

- ・新しい環境に慣れ、保育者や友達と楽しく過ごす。
- ・春の自然と触れ合いながら、自然物を探求する。

ゆり組

- ・進級した喜びを感じ、年長児という自覚をもって過ごす。
- ・室内外の環境を知り、自分の好きな遊びを主体的に楽しむ。

《4月の行事予定》

1日(月) 入園式・進級式

5日(金) お弁当の日

お花見パーティー

10日(水) 内科検診 14時～

(ばら・すみれ・ゆり組)

16日(火) 避難訓練

18日(木) 歯科検診 11時～

(全園児)

24日(水) 内科検診 14時～

(たんぽぽ・もも・うめ組)

25日(木) お誕生会

◆ばら・ゆり組体操◆

10日(水)・24日(水)

◆うめ・すみれ組体操◆

12日(金)・26日(金)

◆英語教室(うめ・すみれ・ゆり組)◆

9日(火)・16日(火)・23日(火)

■ 4/5(金)「お弁当の日」 ■ ゆり・すみれ組

晴れたら八やニシ公園などでお弁当を食べる予定です。
お時間のあるご家庭は一緒に参加しませんか？